

信州大学医学部附属病院
集中治療室 (ICU) に入院された患者さんまたはご家族の方へ
当病棟における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023 年 12 月 5 日

「早期経腸栄養プロトコル導入による効果と課題の検討」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究を実施しております)。

信州大学医学部生命科学・医学系研究倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6046
研究課題名	早期経腸栄養プロトコル導入による効果と課題の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 集中治療室
研究責任者(職名)	集中治療部 村松 百合子
研究実施期間	医学部長による許可日～2025 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	現在集中治療室で用いられている早期経腸栄養プロトコルの導入直後と 3 年後で経腸栄養の実施状況が変化したかどうかを検討します。この検討をもとにさらに安全で効果的なプロトコルになるように改善を行います。 早期経腸栄養が効果的に行われる事で、集中治療の治療成績向上が期待されます。
研究の対象となる方	2019 年 10 月 1 日～2020 年 3 月 31 日及び 2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の期間に集中治療室に 3 日以上入院された方
利用する診療記録	年齢、性別、診療科、疾患名、術式、入室時間、退室時間、経腸栄養開始時間、経腸栄養の種類、経腸栄養の合併症(嘔吐、下痢等) Alb 値(入室時、7 日目前後)、内服薬、経腸栄養開始が遅れた理由等
研究方法	後向き研究
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名：看護師 村松 百合子 電話：0263-37-2841

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。2024 年 3 月 31 日までであれば、いつでもお断りいただけます。期限を過ぎてのお申し出は、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。